

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 6 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	開設して4年目になるが、地域交流の機会やふやす。地域との交流を更に深めて行きたい。	地域との交流を増やすと同時に、地域貢献活動を実施する事ができる。	【テーマ】地域との交流・貢献 ・認知症(介護保険)講習を行う。 (目標:年2回以上) ・地域の学校やボランティアとの交流機会を持つ。 ・地区の運動会に参加する。(平成23年10月) ・運営推進会議の前に地域の方にも参加して頂き避難訓練を行う	10ヶ月
2	35	重度化・終末期に関する本人の意向を聞き取る仕組みがない。	利用者一人ひとりの意向を把握する事が出来る。	【テーマ】重度化・終末期の聞き取り。 ・カンファレンス時に意向を確認する。 ・コミュニケーション時に本人の発した意向を書き留める。	10ヶ月
3	6	玄関を開放するための工夫を行う。	センサー等を検討し、入居者が自由に入りできる環境を整える。	・センサーの設置検討 ・入居者がでたいときに出ることが出来る支援	10ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。